

公立学校共済組合東海中央病院

病院の概要

開設時期：昭和30年4月16日
開設者：公立学校共済組合 理事長 丸山 洋司
院長名：松井 春雄
病床数：332床
標榜科：内科、神経内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、心療内科、緩和ケア内科、内分泌・糖尿病内科、血液内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、形成外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科

医師数：70名
指導医師数：28名
外来患者数：633.6名/日
入院患者数：252.3名/日
所在地：各務原市蘇原東島町4-6-2
URL：https://www.tokaihp.jp/



病院の特徴

全国にある公立学校共済組合8病院のひとつとして、また、岐阜市の東に隣接する人口約15万人の各務原市の唯一の総合病院として、開設60余年の歴史を持つ病院です。また、木曾川を挟んで愛知県と接しており、名古屋大学および岐阜大学の関連病院としての長年の実績があります。

急性期病棟（急性期一般入院科1）の他に、ハイケアユニット（HCU）病棟を有し、『救急車を断らない』ことをモットーとして急性疾患、専門的治療が必要な重篤な疾患の診療を行っています。同時に、緩和ケア病棟、地域包括ケア病棟を有し、チーム医療と全人的医療に心がけ、治療とケアが一体となった医療の実践により、地域医療に貢献しています。

院長メッセージ



当院は医師としての第一歩を踏み出す研修病院として、最も良い条件を備えていると自負しています。病床数は332床と中規模ですが、市内唯一の総合病院として症例数も多く、急性期から緩和ケアまで幅広い症例を経験することができます。加えて家庭的な雰囲気を持ち、コメディカルスタッフとの協力体制も万全で、充実したチーム医療を実践することが可能です。社会人として必要な基本的な挨拶、目上の人への対応、患者さんへの接し方など、接遇教育にも力を入れています。

研修中は、自分が将来進む分野について考える時期だと思えます。皆さんには専門的な知識や技術を吸収しつつも、多くの患者さんを幅広い視点から総合的に診療し、スペシャリストである前にジェネラリストとして必要な初期治療ができる医師を目指してほしいと思います。また、チーム医療において、医師はその中心的な存在です。医師だけでなく、多職種との横のつながりも持ち、信頼関係を築いて下さい。

新しい人生のスタートを、われわれと一緒に東海中央病院で迎えませんか？皆さんが充実した研修を行えるようにサポートします。

指導医メッセージ

プライマリ・ケアに適切に対応できる知識・技術の習得を初期臨床研修の第一の目標にしています。CPA等の救急搬送も多く、多彩な症例を経験することもできます。指導医による丁寧な指導のもと、各種手技の習得も早くから実施できますし、珍しい症例がある場合は研修医に声をかけて研修の機会を提供します。

医師としての能力はもちろん、人間として一人前になれるよう、接遇教育にも力を入れています。ほとんどの医師が同じ医局で過ごすため（研修医室は別室）、各診療科の敷居が低く、相談しやすいのも特徴です。職員間の垣根も低く、コメディカルの協力のもとにチーム医療を行っています。アットホームな雰囲気ある病院で、ぜひ初期研修を行ってください。

研修医メッセージ

当院は人口約15万人の各務原市にある総合病院です。初期研修の2年間は医師としての基本的な姿勢や知識の基礎を身につける時期なので、診療科を問わず様々な疾患を経験できる当院の研修プログラムは、実りのある時間を送ることができます。研修医各自が意欲的に取り組むことで、上級医の先生がたも熱心に指導をしてくださり、多くの手技・症例を早くから経験することができます。また、中規模の市中病院としては珍しく緩和ケア病棟があるなど、急性期のみならず様々な症例を研修できます。就業時間のメリハリが利いていて、プライベートの時間も充実しています。

実際に研修を始め、スタッフの皆さんも協力的でこの病院を選択して良かったと実感しています。皆さん、まずは一度、病院見学にお越しください。

研修スケジュール

1年次（内科：24週（一般外来研修：内科で並行研修）、救急：12週、外科：4週、麻酔科：4週、自由選択：あり）
2年次（地域医療：4週、精神科：4週、産婦人科：4週、小児科4週、自由選択：あり）

例	研修スケジュール												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1年次	内科						救急			外科	麻酔	自由
2年次	地域	精神	産婦人科	小児科	自由選択								

研修協力病院・施設

岐阜県総合医療センター（産婦人科・小児科）
各務原病院（精神科）
各務原リハビリテーション病院（地域医療）
松波総合病院（産婦人科）
岐阜大学医学部附属病院（産婦人科・小児科）

長良医療センター（小児科）
フェニックス総合クリニック（地域医療）
公立学校共済組合系列7病院（東北、関東、北陸、近畿、中国、四国、九州）
岩砂病院・岩砂マタニティクリニック（産婦人科）

後期研修・専門研修

当院は基幹病院ではありませんが、これらの病院の連携病院となっています。研修できる診療科は限られていますが、可能な場合もありますので、まずはお問い合わせください。

- 岐阜県 岐阜大学医学部附属病院／岐阜県立多治見病院／松波総合病院／大垣市民病院
- 愛知県 名古屋大学医学部附属病院／愛知医科大学病院／小牧市民病院／春日井市民病院／一宮市市民病院／名古屋医療センター（順不同）

研修プログラムの目標

卒後早期に臨床研修を希望する医師が、指導医のもとで基本となる医学・医療に関する知識や診療技術を習得することにより、基本的臨床能力を身につけ、プライマリケアに対応できるようトレーニングを行うとともに、実際に医療現場で働きながら『医の倫理』を体得し、医師としての質の向上を図ることを目標とする。

研修プログラムの特徴

日頃よく遭遇する common disease から高度な診療レベルが要求される疾患まで経験でき、プライマリケアから専門的治療まで短期間で効率よく研修することが可能なプログラムとなっている。

必修科目以外の期間については各診療科より自由にローテート科を選択できるため、比較的自由度の高いプログラムとなっている。（院内の自由選択科では、1か月前までローテート科変更可能）

2年次の自由選択では、希望に応じて公立学校共済組合系列7病院（東北、関東、北陸、近畿、中国、四国、九州）にて研修を行うこともできる。

募集要項

応募資格：令和7年3月に医師免許を取得する見込みである者
医師免許取得者で初期臨床研修を修了していない者

募集人員：7名
身分：非常勤職員
給与：想定年収：1年次研修医 約700万円
2年次研修医 約1,000万円

住居：等：宿舎あり 賃貸の場合住居手当あり（上限25,000円）
通勤手当あり（条件あり）

保険：等：健康保険・厚生年金・雇用保険等各種保険完備
その他：学会等出席補助あり

連絡先

電話番号：058-382-3101
fax：058-382-1762
E-mail：saiyo@tokaihp.jp

交通案内



JR（高山線） 蘇原駅下車 徒歩約15分
名鉄（各務原線） 三柿野駅下車 徒歩約20分